

社会調査士（キャンディデイト）の申請が2年次からできるようになりました。

申請要件が変更され、社会調査士（キャンディデイト）の申請が2年次からできるようになりました。社会調査士の資格取得をキャリア形成により役立てていただくための措置であり、申請される皆様の履修状況を踏まえての対応です。各々のキャリア・プランや履修状況に合わせて申請をお考えください。

要件の変更は、以下の通りです。

現在：「在籍期間が2年以上であること」→変更後：「在籍期間が1年以上あること」

上記変更に伴い、社会調査士（キャンディデイト）から正規資格への変更手続きが出来る有効期限も、3年以内から4年以内（認定された翌年の4月1日から）になりました。

なお、有効期間を含めて、変更後の要件の適用は、2020年度の申請からとなります。

<参考：社会調査士キャンディデイトの申請について（変更後）>

大学在学中に、「社会調査士（キャンディデイト）」を取得し、認定証の発行を受けることができます。

1. 在籍期間が1年以上あること。
2. 社会調査士科目を設置している大学（機関）で、申請時まで、標準カリキュラムA～Gに対応した科目を3科目以上単位取得していること。
3. 2の単位取得済み科目と申請年度に履修中の科目の合計が5科目以上であること。
（ただしE/F科目は選択制のため1科目と数える。）